編集室だより

＊　編集委員会の構成につきましてご報告申し上げます。支部選出の委員では，中部支部で結城正美先生が退任され，竹野富美子先生が新たに就任されました。代議員会選出の委員では，演劇部門では内野儀先生が退任され，戸谷陽子先生が，近代小説部門では里内克巳先生，西谷拓哉先生，デビッド・ファーネル先生が退任され，髙尾直知先生，成田雅彦先生が，現代小説部門では諏訪部浩一先生，渡邉克昭先生が退任され，越智博美先生，新田啓子先生，グレッグ・ベヴァン先生が，新たに就任されました。これまでご尽力いただきました先生方に改めまして感謝申し上げます。また，去る５月21日，新型コロナウイルスによる影響のためオンライン会議により開催された書評会議で，2022年度編集委員長に舌津智之先生が選出されました。

＊　書評会議では，2021年に出版されたアメリカ文学関連研究書37点について検討し，12点を次号機関誌の「書評」欄で，12点を「短評」欄で取り上げることになりました。書評執筆依頼をご快諾くださいました先生方に御礼申し上げます。また日文号の「書評」欄で取り上げた研究書については，英文による内容紹介を編著者の方々に執筆いただいて英文号に掲載することとなっています。すでにご依頼させていただいていることと存じますが，どうぞよろしくお願いいたします。

＊　本学会機関誌への投稿論文は4月25日に締め切られ，17篇の応募がありました。ご投稿くださいました皆様に厚く御礼申し上げます。６月18日から，新型コロナウイルスによる影響のためオンライン会議にて開催された編集会議で委員全員による討議を重ねた結果，日文号に０篇，英文号に２篇が，それぞれ採用されることとなりました。以下，採用論文執筆者のお名前，所属支部，論文題名をお知らせいたします。

【英文号論文 2篇】

有　馬　三　冬（東京支部）　The Fluidity of Narrative Authority: Poe's Authorship in *The Narrative of Arthur Gordon Pym*

内　田　大　貴（東京支部）　Game Players at Twilight: Observing Rules in Vladimir Nabokov's *Pale Fire*

＊　上記採用論文のうち，著者が新人賞受賞資格を持つ論文についてさらに選考を行いました。その結果，本年度は該当論文なしと決定されました。

＊　2017年３月をもちまして，国立情報学研究所が提供してきたCiNiiによる論文オンライン化事業が終了しました。日文号・英文号両誌のバックナンバーについては，科学技術振興機構が提供するJ-Stageでオンライン公開されています。ご研究等にご活用頂ければと存じます。

＊　当学会では新人賞創設にともない，2010年度より投稿規定が改定されました。投稿の際には改訂後の投稿規定を遵守くださいますようお願いいたします。図版等の掲載につきましては，版権の申請作業およびその費用を，執筆者にご負担いただきますので，よろしくご承知おきください。投稿規定に準拠しない注・文献形式などの論文，また体裁などに不備がある論文（*MLA Handbook*の最新版を参照のこと）は，編集委員の査読にあたり不利な印象を与えます。著しい場合には，審査の対象から外れる場合もありますので，ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

＊　これまで編集室幹事としてご尽力くださった佐久間由梨氏（早稲田大学）が，昨年度をもって退任されました。この場を借りて厚く御礼申し上げます。なお，昨年10月の代議員会において新編集室幹事として山本洋平（明治大学）が承認されました。これからも当学会機関誌の刊行に尽力して参りますので，何卒よろしくお願い申し上げます。

（編集室幹事　山本洋平，竹内理矢，波戸岡景太）